

## がっこうとしょかん おすすめ本 (ていがくねんよう)



### 『だいすきっていいたくて』

カール・ノラック/文 クロード・K・デュボア/え  
ほるぷ出版

ロウがめをさますと、くちいっぱいにすてきな  
ことばがひろがっていました。ほっぺたがどンドン、  
どンドン、かってにふくらんで…

### 『しずくのぼうけん』

マリア・テルリコフスカ/さく うちだりさこ/やく  
福音館書店

むらのおばさんのバケツから、ぴしゃんとみずが  
ひとしずくとびだした。しずくは、ひとりぼっちで  
たびにでた。はじめてのたびがはじまった。

### 『たんたのたんけん』

中川李枝子/さく 山脇百合子/え  
学研

8月29日のあさ。きょうはたんたのたんじょうび。  
いきなり、まんなかに「た」とかいてある、白い  
ふうとうがとびこんできた。たんたがはさみで  
ふうをきると、中からでてきたものは一まいのちず  
だった。

### 『にんきもののひけつ』

森絵都/文 武田美穂/え  
童心社

はなのバレンタイン・デー。おなじクラスのこまつ  
くんは、チョコレートを27こもらった。ぼくは  
たったいっこだけ。ぼくはこまつくんのにんきもの  
のひけつをさぐることにした…。